

2010年12月期 業績概要



2011年2月15日

株式会社フォーサイド・ドット・コム

証券コード: 2330

2010年12月期 業績概況

2010年、モバイルコンテンツ市場は大きな変化の年となった。
スマートフォンの急速な普及により、フィーチャーフォンは成熟期から衰退期へ向う中、
今後大きな成長が見込まれる「e-books」「スマートフォン」に特化すべく、
いち早く e-books以外の事業・資産の資金化を行った。

スマートフォン向けe-booksサービスの新規技術開発 及び
大型ライセンスの獲得に集中投資を行う。

2010年

2011年



2010年12月期 損益状況(単体)

e-booksビジネスに特化した事業ポートフォリオへの組み換えが完了。

成熟・衰退期にあるフィーチャーフォン向け音楽事業から、
導入期且つ成長性高いスマートフォンe-books事業への組み換えにより一時的に減収。

事業整理に伴う一括費用計上及び、繰延税金資産の取り崩しにより減益。

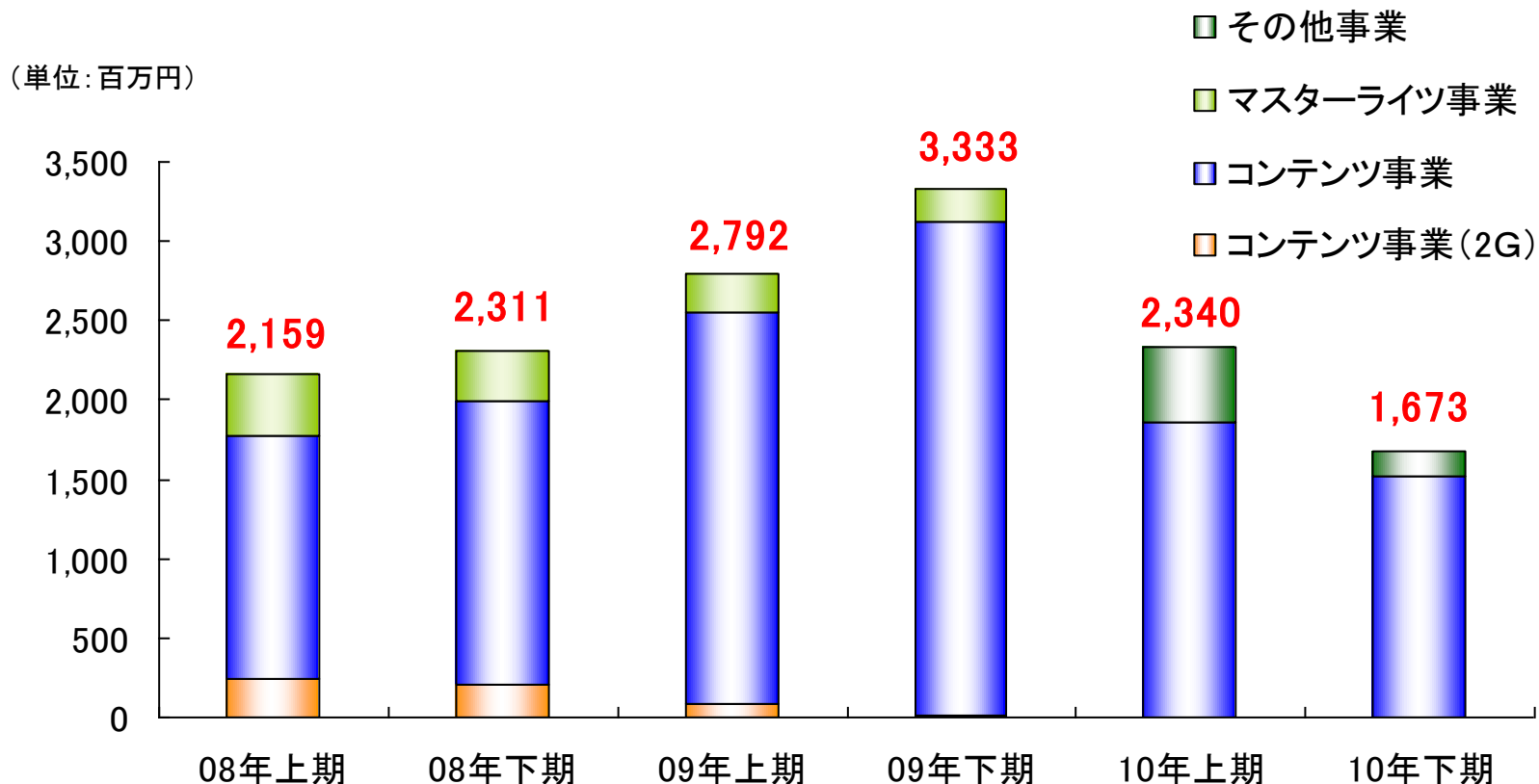
(単位:百万円)

	2010年度 (12ヶ月)		2009年度 (12ヶ月)		増減率 (%)	主要因
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)		
売上高	4,014	100.00%	6,126	100.00%	65.5%	e-booksビジネスに特化した事業ポートフォリオへの組み換えが完了。音楽系サイトの減少及び、まだ導入期であるスマートフォンへの事業転換により一時的に減収。
売上総利益	2,548	63.49%	4,692	76.60%	54.3%	スマートフォン市場への先行投資により原価増加。 また、事業整理を行なった際の一括費用計上により減益。
営業利益	-998	-24.86%	46	0.76%	—	事業ポートフォリオ組換えに伴うサイト整理により減収。
経常利益	-992	-24.72%	226	3.70%	—	前期前払広告保証金の全額取崩による売上とは連動しない 広告費計上や、事業整理に伴う一括での費用計上により減収。
当期利益	-1,489	-37.11%	398	6.50%	—	保有株式売却、保有資産の除却及び、 繰延税金資産の取崩により減益。

売上高の推移(単体)

ポートフォリオ組換えによる音楽系サイトの減少 及び
スマートフォン、e-booksマーケットが導入期である事も影響し、一時的に減収。

2010年度の売上高は 4,014百万円、前年比66%。



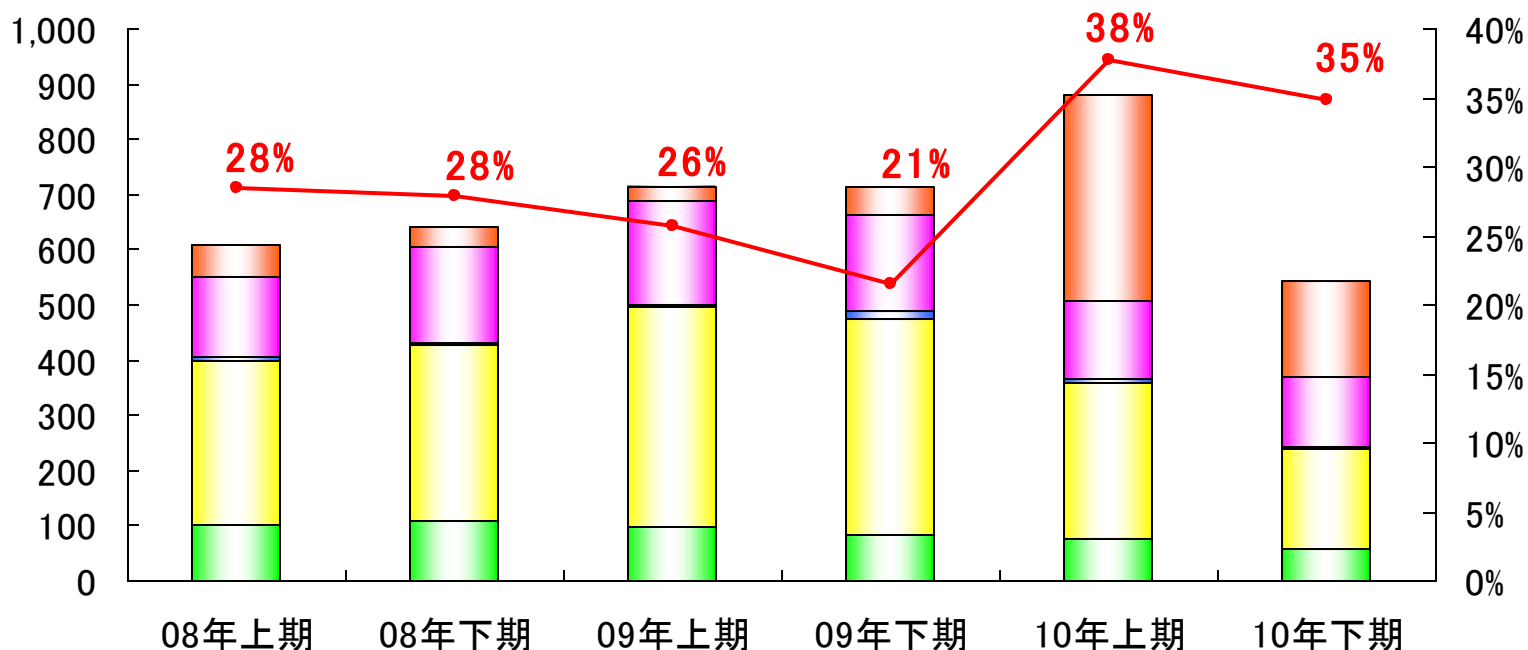
売上原価の内訳と推移(単体)

スマートフォン市場への先行投資及び、

e-books以外のサイト整理に伴う費用一括計上により原価増加。

(単位:百万円)

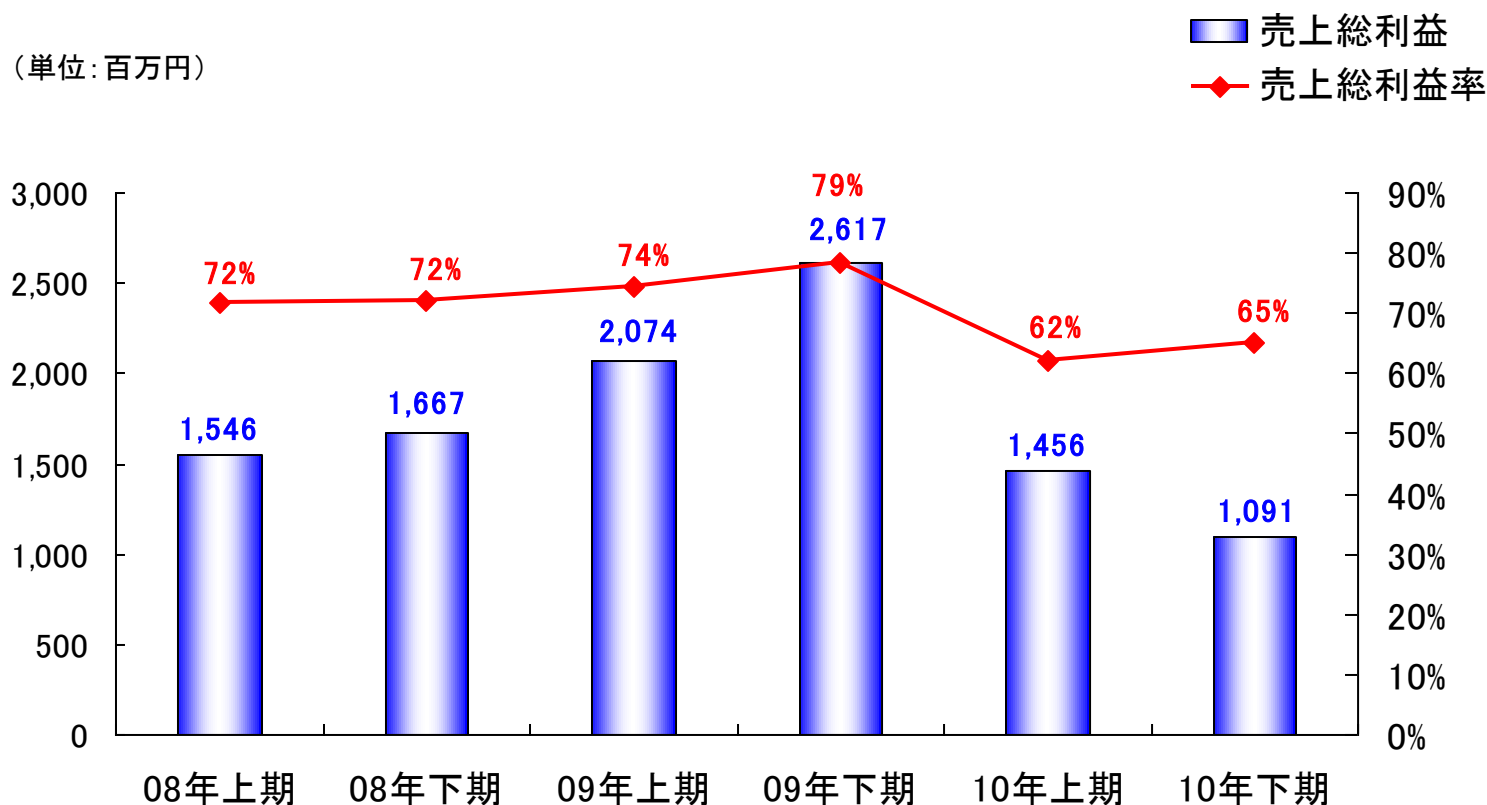
固定費 ロイヤリティ 制作費
償却費 その他 売上原価率



売上総利益の推移(単体)

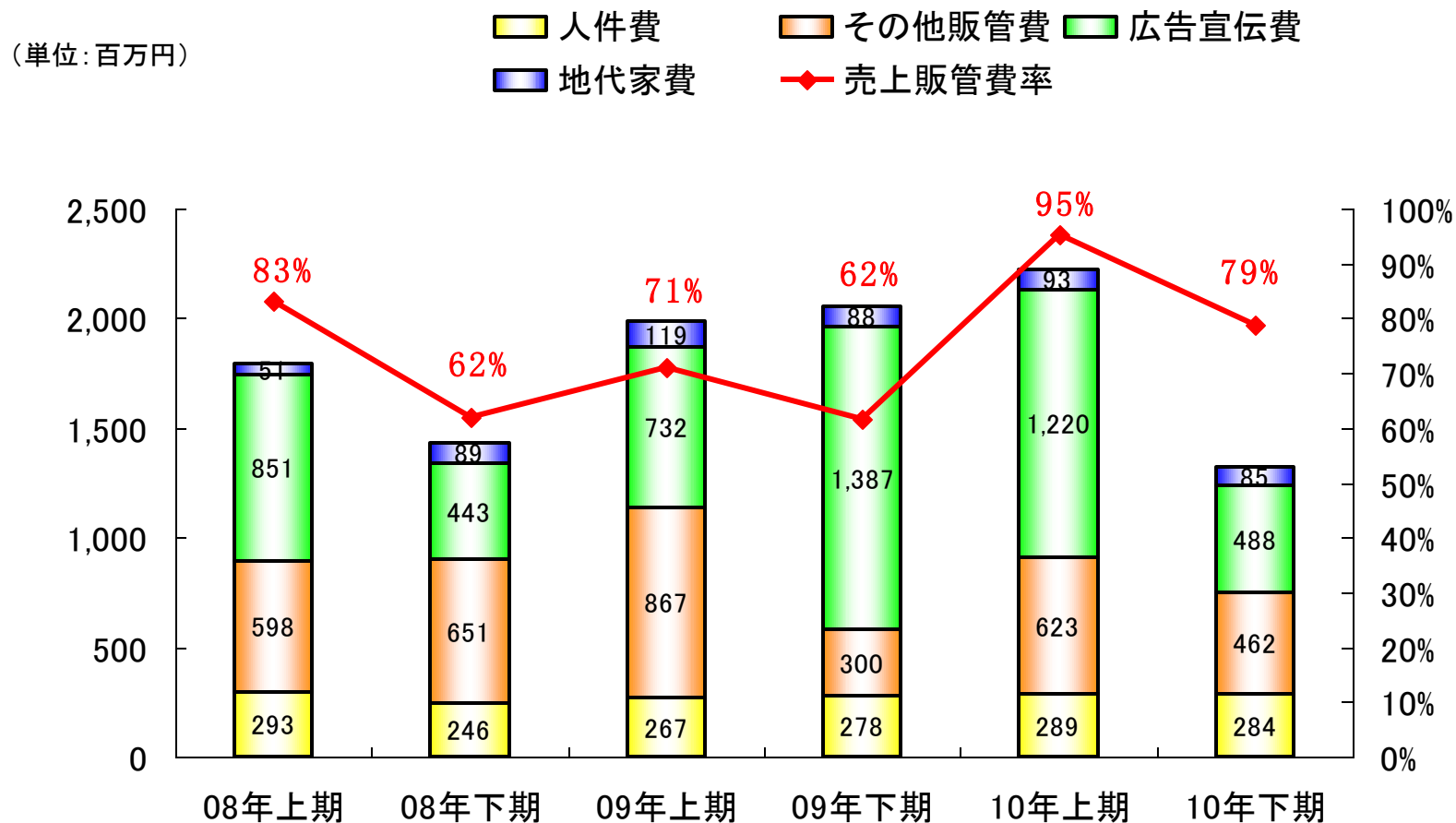
e-booksビジネスに特化した事業ポートフォリオへの組み換えが完了。

2010年度の売上総利益は2,548百万円。



販売管理費の推移(単体)

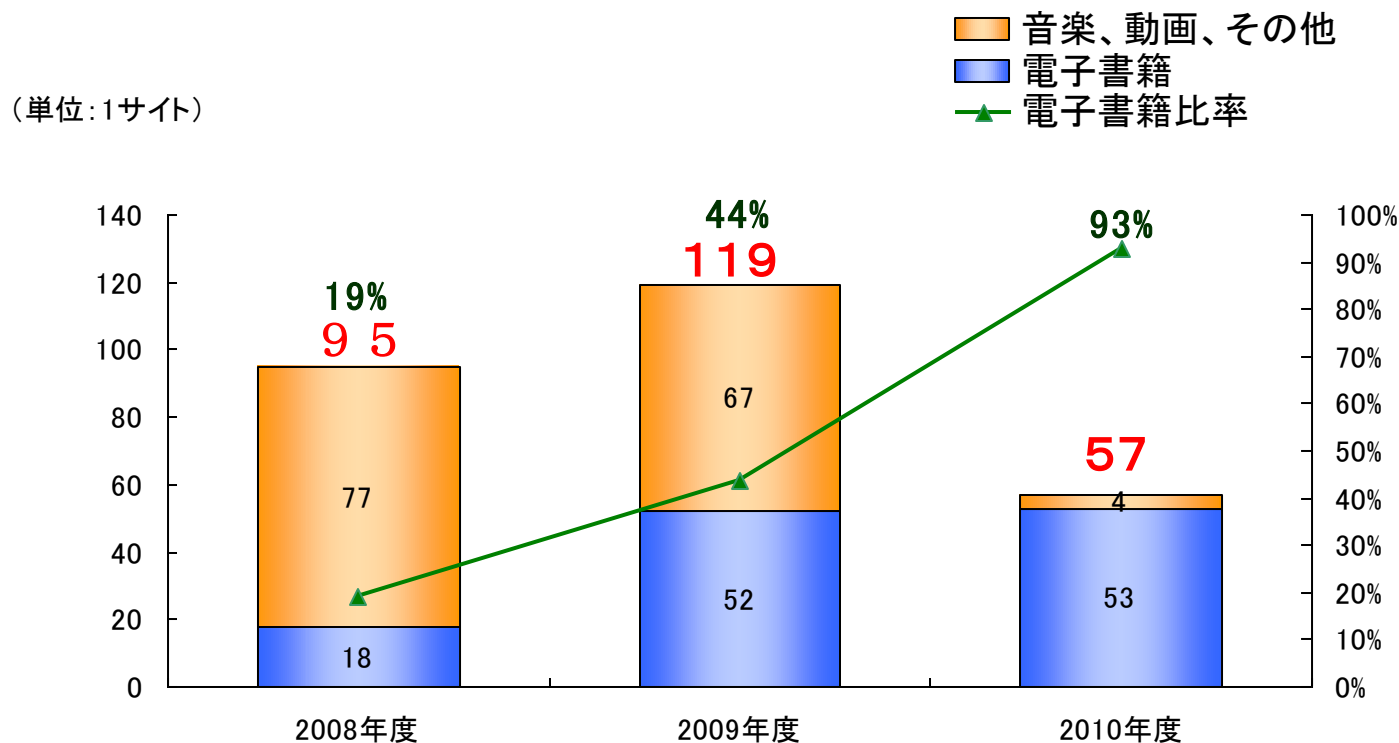
下期はプロモーションコントロールによる広告費削減を中心に、
徹底したコストの見直しを実施。



提供サイト数の推移

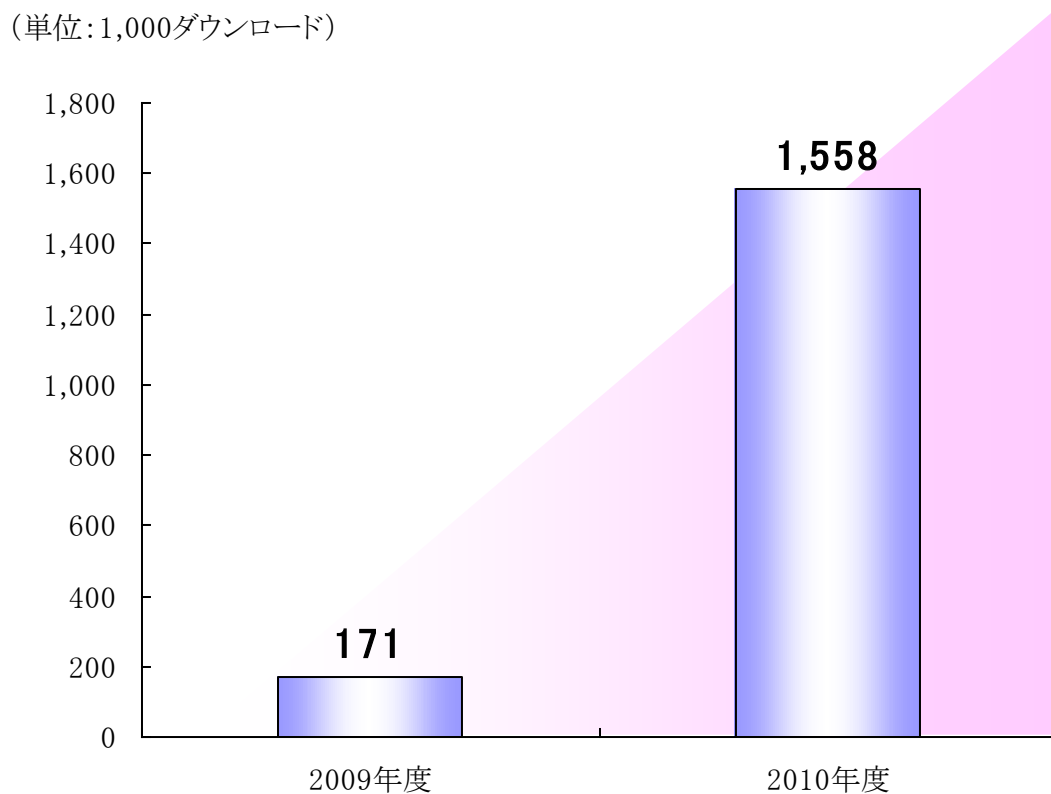
電子書籍以外のサイト整理がほぼ完了。
事業の集中化による運用効率の最適化を実現。

提供サイトにおける電子書籍比率は93%と大幅に拡大した。



スマートフォン・eBookReaderにおけるダウンロード数

配信チャネルの大幅拡大とグローバルライセンスの拡充により全世界配信促進。
2010年度のダウンロード数は156万DL、前年比 910%と大幅増。



※IVA (individual Application) : 1タイトル単位で販売しているアプリケーション



**フォーサイド・ドット・コムは
e-booksビジネスに特化し、
『一步一步を、着実に。』歩んで参ります。**

—免責事項について—

本資料に記載されております計画や見通し、戦略など歴史的事実でないものは本資料の作成時点において入手可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらには様々なリスク及び不確実性が内在しております。実際の業績はかかるリスク及び不確実性により、これらの見通しとは異なる結果をもたらしうることをご承知おきください。かかるリスク及び不確実性には、市場リスク、日本円と米ドルとその他外貨との為替レートの変動、その他情報通信関連事業を取巻く様々なリスク及び当社が継続して業務を展開する上で不可避の潜在的リスクである経済状況、サービスの成否、他社との競争状況などが含まれますが、これらに限定されるものではない不確実性が含まれていることをご留意ください。

なお、本資料の著作権やその他本資料にかかる一切の権利は株式会社フォーサイド・ドット・コムに属します。